

市県民税

2月15日(木)～3月15日(木)

「平成18年分の所得税の確定申告書」を税務署に提出する人は、市県民税の申告は不要です。



税の申告は

- 申告に必要な物
 - 印鑑（シャチハタは不可）
 - 平成十八年中の収入及び経費がわかるもの
 - 給与及び公的年金の源泉徴収票または給与収入などを

問い合わせ先 ▼企画財政部
市民税課 ☎5147 ▲松山総合支所税務課 ☎521
12 ▼三本木総合支所税務課 ☎52112
鹿島台総合支所税務課 ☎567114 ▼岩出山総合支所税務課 ☎1212
鳴子総合支所税務課 ☎2019 ▼田尻総合支所税務課 ☎1114

なお、水稲作付面積が二ヘクタール以上及び水稲以外の作物などを作付け・販売、または牛などを飼育・販売している人は、すべて収支計算により農業所得を計算することになります。

農業所得の申告
作付面積が二ヘクタール未満の水稲農家（自家用畑を作付している農家も含みます。）の人が、平成十八年分の農業所得を簡易計算により行う場合は所得率方式となります。
＊農業所得の計算は、原則として他の事業所得と同様、実際の収入金額から必要経費を差し引く収支計算によつて行われますが、記帳や領収書の保存が不完全で収支計算ができない人の目安として「農業所得簡易計算」が使用されています。しかし、平成十九年中所得の申告分から、この「農業所得簡易計算」が廃止され「収支計算」による申告のみとなります。収支計算ができるように出荷証明・領収書などの保存や記帳をお願いします。

証明できるもの
・ 営業等所得を申告する人は、収支内訳書や所得を算出するのに必要な諸帳簿・必要経費の領収書など
● 各種控除を受ける人は、領収書・証明書・障害受手帳など
※ そのほか必要な資料をお持ちください。

申告に関する留意点
＊ 前年の状況などから市県民税の申告が必要と思われる人には一月下旬に申告の案内をしています。案内が届いていない場合でも右図で「申告が必要です」に該当する人は、広報おおさき一月号の日程表を確認のうえ、各会場にお越しください。
＊ 申告書は会場に用意しています。市のホームページ（<http://www.city.osakini.yagi.jp>）から申告書様式をダウンロードすることができます。

新年を迎えたと思ったら、あつという間に正月が過ぎました。
私も新年行事に積極的に出席し、皆さんと新春の夢や希望を語り合いました。が、特に感動的だったのは、若い皆さんの生き生きとした姿に触れたことでした。
四日には、おおさきブランド戦略会議・新春講演会で、商業研究全国大会優良賞に輝いた鹿島台商業高校生徒による「まるごと大崎体験と名湯・鳴子温泉二日間」の発表があり、彼女たちの視点と感性に万雷の拍手が送られました。
七日には、大崎市初の成人式が、八月に開催済みの鳴子温泉地域を除く六地域で開催されました。私は、鹿島台・岩出山・古川会場に出席しました。多少やんちゃな声も上がっていたようですが、和やかな雰囲気の中で整然と式典が進められました。私は、青雲の志

私は青年が好きだ！

天・地・人

市長コラム

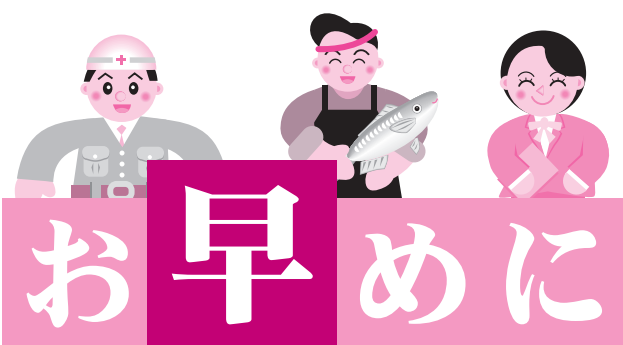


で、歴史に挑戦してほしいと式辞を申し上げました。
十三日には、東京の上野精養軒を会場に、旧古川市内四高校関東同窓会新年の集いが二百五十余名の参加で盛大に開催されました。その会場では吹奏楽コンクール県大会で金賞を受賞した古川工業高校吹奏楽部十七人による新春コンサートが行われ、二度もアンコールが掛かるほどの大反響でした。
みずみずしい青年の姿はおおさきの宝です。元東大総長の矢内原忠雄先生の名言「その国やその町の青年の姿を見れば、その国やその町の将来が判る」のように、青年の姿は未来のバロメーターです。私は明るく輝いている青年たちに接し、新生大崎市の無限の可能性を感じました。
表題は、有名な高村光太郎の詩です。
私は青年が好きだ！
大崎市長 伊藤 康志

税の申告について

今月から市県民税と所得税の申告が始まります。（日程表は広報おおさき1月号に掲載しています）
申告期限は3月15日(木)ですが、申告期限間近になると会場や駐車場が大変込み合い、待ち時間も長くなります。お早めに申告を済ませるよう皆さんのご協力をお願いします。

☎ 企画財政部市民税課 ☎23-5147



お早めに

市県民税の申告が必要か確かめてみましょう

